

# 環境・里山ビジネス入門科

**【学習内容】** 地球温暖化や生物多様性などグローバルな視点と金沢近郊や能登の身近な里山\*の現状を関連付けて学び、里山での体験学習や環境・里山ビジネスに取り組む企業の見学をします。  
また、農・林業の6次産業化をめざす事例を学び、今後の進路選択に生かすことを目指します。

\*里山とは人の手が入り、人の利用により作り出された自然と人間が共存している環境のことを言います。

この訓練は、石川県が選考した機関に委託して離職者等の就職支援を行うものです。

- 募集対象** 就職を強く希望される方で、公共職業安定所長の受講指示等を受けた方  
(原則 雇用保険受給資格者)
- 訓練期間** 3ヶ月
- 訓練時間** 9:30~16:00 (6時間)
- 定員** 10名 (4名より開講予定)  
※面接により受講者を決定します。
- 実施予定施設** 国際リサイクル教育センター (IREC:アイルック)  
金沢市東蚊爪町1丁目22-1 電話:076-237-8167  
\*車でお越しの場合: 駐車場あり (無料) 施設まで徒歩1分  
\*公共交通機関でお越しの場合: 北陸鉄道バス・運転免許センターバス停から徒歩5分
- 自己負担額** 教科書代 (5,811円税込 (必須))、訓練生総合保険料 (3,000円+振込手数料・任意加入 (勧奨))  
環境社会検定試験 (eco 検定) (受験料 5,400円税込) ※任意、3R・低炭素社会検定 (検定料: 1部門 4,320円税込、2部門 5,400円税込) ※任意。 「※金額が変更になる場合があります。」

**◆事前説明会のお知らせ**  
**日時: 4月15日 (月) 14:00~15:00**  
**場所: 国際リサイクル教育センター (IREC)**  
 ※事前に電話: 076-237-8167 までご連絡ください。

開講月	申込締切日	面接日	開講日・終了日 (訓練休)
5月	2019年 4月19日(金)	2019年 5月7日(火)	2019年5月16日(木)~2019年8月9日(金) (訓練休: 原則として土・日・祝日 但し、7/20は訓練日として7/22を訓練休日とする) 就職活動日 (HW相談): 7月10日午後

- 面接実施場所: 国際リサイクル教育センター (IREC) にて。(※面接時間は対象者に後日連絡します。)
- 開講式: 5月16日(木)午前9時30分から国際リサイクル教育センターにて行います。  
※午後授業あります。※筆記用具を持参してください。

**【雇用保険を受給できない方】**

\*雇用保険を受給できない方で、一定の支給要件を満たす方には、訓練期間中、職業訓練受講給付金 (受講手当及び通所手当) が支給されます。  
\*支給要件は最寄りのハローワークにてお問い合わせ下さい。

**◆受講お申込みは**

各公共職業安定所 職業訓練相談窓口まで

**◆お問い合わせは**

石川県立金沢産業技術専門学校  
 〒920-0352 金沢市観音堂町チ9番地  
 TEL: 076-267-2221

**◆カリキュラムに関するお問い合わせは**

会宝産業(株)グループ (株)会宝総合研究所まで  
 〒920-0209 金沢市東蚊爪町1丁目25  
 TEL: 076-237-8167

センターの前に赤い車のモニュメントがあります。運転免許センターを目印にお越しください。

国際リサイクル教育センター (IREC) ※赤い車が目印です。

駐車場 森林文化ホール

会宝産業

北陸ココアコーラ

運転免許センター

消防学校

実施施設周辺地図

5164C

## 訓練カリキュラム

実施施設名：国際リサイクル教育センター

訓練時間：9：30～16：00（6時間）

定員：10名

訓練科名	環境・里山ビジネス入門 科		就職先の職務	ふるさと・里山の再生を事業とする農林業とその6次産業としての、製造、流通企業への就業を狙う。	
訓練期間	2019年5月16日～8月9日 (3ヶ月)				
訓練概要	地球環境と里山に関する基礎的知識を体系的に学習し、新たに成長しつつある環境や里山に関連するビジネスに必要な基本的知識の取得を目指します。また、その分野に展開する関連企業について学びます。				
訓練目標	エネルギーの地産地消と農・林業の6次化の視点を学び、省エネやリサイクル技術の分野、里山再生事業の分野の企業の求人に応える人材を育成することを目指します。				
訓練内容	科目	科目の内容		時間数	
	学 科	行事等	オリエンテーション、事務連絡、研修振り返り、今後の連絡		6H
		就職支援(ビジネスリテラシー、企業見学と講話)	社会人、企業人の基本として必要な能力を再学習すると共に、企業・現場見学(5か所)を実施、責任者から講話を戴く。		51H
		環境学習の基本	環境問題の原因、循環型産業構造と静脈産業		24H
		環境問題の取組	世界の取組と日本の役割、再生可能エネルギー、都市鉱山大国日本、日本の環境政策(低炭素・循環型・自然共生社会)		48H
		里山保全と再生① エネルギーの自給	里山の役割の変遷、日本のエネルギー源、再生可能なエネルギーへの道程と課題、新たなビジネスの芽		36H
		里山保全と再生② 農・林業の6次化	生物多様性とは、里山の食と農業、森林の整備、森・里・海の連環、新しい里山を起点とした農林業づくり(事例紹介)		30H
		環境ビジネスの法規、手法等	環境関連法規、職場に生きるISO14001、リサイクルのレベルUP、環境マネジメントシステム、環境マーケティングの可能性		24H
		持続可能な社会づくり	サステナビリティとは、その歩み、資源エネルギー、グリーン産業との連環、新たな動向(起業の事例紹介)		30H
		環境関連資格とその取得について	環境社会検定試験(ECO検定)、3R・低炭素社会検定、農林業に関連する資格についての説明、その取得法などについて		36H
		企業と職場の安全衛生	5S運動、災害防止、ヒヤリハット、リスク管理、応急処置		6H
	実 技	ECO検定問題の作成	学習内容とこれまで出題された問題を基にワークショップで問題を作る。		12H
		環境家計簿の作成	省エネ家計簿(金沢市)の方式により、家庭の電気、ガス、ガソリン等のエネルギー消費20%削減ロードマップを作成する。		6H
		里山体験とビジネス提案作成	見学訪問した里山関連ビジネス現場(エネルギー、農・林)での実習と、そこから得た情報を基に、新たな創業あるいは改善の提案書を作成し発表と評価をする。また、エコグッズの製作に挑戦する。		51H
計		総訓練時間	360時間	(学科 291時間 実技 69時間)	
取得可能な資格・検定 (別途資格試験等の受検を要するもの)		環境社会検定試験(ECO検定)、3R・低炭素社会検定			
修了時取得できる資格等 (修了時別途資格試験等を受検することなく取得できるもの)					
過去に実施した職業訓練の就職率(類似分野)		平成28年度：80.0% 平成29年度：50.0% 平成30年度：対象訓練なし			
主要な機械設備					

※記載内容について一部変更となる場合があります。